

臨床研究の実施について

国家公務員共済組合連合会名城病院では倫理委員会で審査され、病院長の承認を得て以下の臨床研究を実施しております。本研究では、既に存在する診療情報を利用させていただきます。国が定めた指針に基づき対象患者さんから直接同意を取得する代わりに、研究の目的を含めて情報を公開し、更に拒否の機会を保障することが必要とされています。

この研究の対象に該当し、診療情報等が利用されることをご了承できない場合など、お問い合わせがありましたら、下記の問い合わせ先へご照会ください。

なお、研究不参加を申し出られた場合でも、以後の診療において何ら不利益を受けることはありません。

1) 課題名

内視鏡検診の偽陰性癌に関する多施設後ろ向き研究

2) 研究責任者

名城病院消化器内科 内視鏡センター長 水谷 太郎

3) 研究の対象

1996年4月1日～2024年3月31日の間に上部消化管内視鏡検診において、上部消化管腫瘍を発見された18歳以上の患者さんを対象とします。

4) 研究の目的・方法

【研究の目的】

内視鏡検診における偽陰性癌の割合とその特徴、リスクについて明らかにすることです。

【研究の方法】

カルテより患者さんの内視鏡所見と臨床経過、病理組織所見を含む検査データを調査し、内視鏡検診で発見された上部消化管腫瘍に関して評価を行います。

5) 研究期間

倫理審査委員会実施承認日～2030年3月31日

6) 研究に利用させていただく情報

年齢、性別、内視鏡所見、臨床経過、病理組織診断結果等。

7) 参加機関 (参加予定も含みます)

名古屋大学医学部附属病院・総合上飯田第一病院・大同病院・中部ろうさい病院・東海病院・名古屋セントラル病院・日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院・ブラザー記念病院・安城更生病院・一宮市立市民病院・海南病院・刈谷豊田総合病院・江南厚生病院・公立陶生病院・公立西知多総合病院・済衆館病院・津島市民病院・トヨタ記念病院・豊田厚生病院・豊橋市民病院・山下病院・可児とうのう病院・東濃厚生病院・中津川市民病院・中東遠総合医療センター。

8) 個人情報の取り扱い

患者個人を特定できるような情報はあらかじめ削除して情報を収集いたします。また、収集した資料（数値データ、画像など）は研究終了から10年後まで保管し、保存期間が過ぎた紙資料はシュレッダーで粉砕処分し、電磁的データは消去用ソフトにより適切に削除します。

9) 問い合わせ先

国家公務員共済組合連合会名城病院

消化器内科 内視鏡センター長 水谷 太郎

〒460-0001 名古屋市中区三の丸1丁目3番1号

TEL 052-201-5311 FAX 052-201-5318